

うらそえ市議会だより

令和2年12月1日
発行：議会改革等に関する
調査特別委員会
〒901-2501
沖縄県浦添市安波茶 1-1-1
TEL (098)851-5057
FAX (098)877-4826



令和元年度一般会計決算審査特別委員会の様子

※新型コロナウイルス感染症対策で委員間の間隔を確保するため議場にて審査を行いました。

第194回定例会及び経過の概要

第194回定例会は、9月10日招集、10月1日閉会の22日間の会期で開かれました。初日は、議員提出議案第10号の説明聴取、採決が行われ全会一致で原案のとおり可決しました。その後、令和元年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）・水道事業会計の各決算認定議案、令和2年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・介護・後期高齢者医療）・水道事業会計・下水道事業会計の各補正予算、条例議案など22件の議案について提案理由が説明されました。また、議員提出議案第11号が追加上程され賛成多数で原案のとおり可決しました。

9月16日から始まった一般質問では、23人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。9月25日からは市長提出議案の審議に入り、決算認定議案については、質疑を行った後、令和元年度一般会計決算は、決算審査特別委員会へ付託し、各特別会計、水道事業会計決算認定議案及び特別会計（国保・区画・後期高齢者医療）・水道事業会計・下水道事業会計の各補正予算、その他の議案については、本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託しました。その後、議案第50号教育委員会委員の任命については全会一致で同意し、議案第58号令和2年度一般会計補正予算（第6号）、議案第61号令和2年度介護保険特別会計補正予算（第1号）及び議案第66号浦添市市税条例の一部を改正する条例を全会一致で原案のとおり可決しました。

9月定例会審議日程									
9月3日（木）	10月8日（木）	11日（金）	16日（水）	17日（木）	18日（金）	23日（水）	24日（木）	25日（金）	28日（月）
第194回定例会告示 議会運営委員会 開会	議員提出議案第10号上程 （説明聴取） 議案第50号（第71号）上程 （説明聴取）	議員提出議案第11号 追加上程（説明聴取） 休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）	休会（議案研究）
議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会	議案第59号（第60号、第62号、第65号、第67号）第71号 （委員長報告）表決 議員提出議案第13号 追加上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 陳情上程（説明聴取）表決 議員提出議案第12号 追加上程（説明聴取）表決 閉会中継続審査の申し出 閉会



令和元年度一般会計決算審査特別委員会

10月8日から10月16日までの日程で、令和元年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

【令和元年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長 仲里邦彦	副委員長 仲間烈
委員 比嘉克政	委員 又吉正信
委員 金城大輔	委員 稲嶺伸作
委員 下地恵典	委員 古波蔵保尚
委員 真栄城玄誠	委員 伊礼研一
委員 西銘健	

◆◆◆一般質問◆◆◆

9月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- 松本市長3期目の出馬について
- 西海岸開発と那覇軍港移設について
- 消防行政について
- 1劇薬紛失について
- 2緊急時の救急車出動遅れについて
- 健康増進普及月間について



←録画映像はこちら→

議員 松本市長3期目の出馬について何う。

市長 2期7年半かけて、様々な課題に取り組んできた。一定の成果も出したところであり、浦添の東の玄関口であるモノレール周辺のまちづくり、あるいはキヤンプ・キンザーの本格的な返還に向けてのまちづくりも、これからが本場に大切な時期である。来年の2月に予定されている市長選挙において、3期目の当選を目指し出馬することを目頭に、残された時間を日々、市民の皆様と誠実に耳を傾け、理想を追いつつ、現実の中で一歩ずつ前進できるか市民の皆様、職員の皆様、議会の皆様と切磋琢磨しながら、日々精進して取り組んでいく。

議員 西海岸開発と那覇軍港移設について何う。

西海岸開発局長 県、那覇

市、浦添市、那覇港管理組合による調整検討会議において、令和2年度内をめどに民港の形状案を示すとして協議を行っている。去る8月4日に沖縄防衛局から浦添市に対し、代替施設の配置について米軍との調整及び民港計画との整合性を勘案した結果、北側配置での検討したい旨の説明があり市長は8月18日に3者会談を行い、沖縄振興の歩みを止めることはできないと判断し、苦渋の判断で北側への移設を容認した。

議員 劇薬の紛失について

消防長 管理体制の不十分さが大きな原因であると受け止めている。

議員 緊急時の救急出動の遅れについて何う。

消防長 傷病者の容態を確認する基本的な聞き取りを十分に行わなかった初歩的なミスによるものである。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 浦添ようどれについて
- 前田地域内冠水対策について
- 中学校給食について
- 新型コロナウイルス感染症対策について



←録画映像はこちら→

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について以前より地域説明会を求めているが開催予定があるか何う。

都市建設部参事 規模の大小や説明内容など、地域自治会の皆様と相談しながら検討したい。

議員 国際センター線沿い住宅の皆さんが国際センター線右折帯に出たくても出られない現状がある。

都市建設部長 お譲りエリア等については、どのような対応が可能か取り組みたいと考える。

議員 保育園の緊急事態宣言を受けて、認可外保育園について保育料の返還があるのかを何う。

こども未来部長 予算の範囲内で可能な限り対応したいと考える。

議員 前田小学校へのスプリンクラーを設置する事について何う。

教育部長 貴重な資料で時間を要しているが来年度中の発行を予定している。

比嘉 克政



- 西海岸開発について伺う
- 屋富祖通り県道38号線の拡張整備について伺う
- 新型コロナウイルス感染症対策について伺う

はら 像か
映ら ち
録こ



議員 南側を主張していた松本市長が、今回北側案を表明した思いを伺う。

西海岸開発局長 那覇港湾施設代替施設の配置については、国及び地元において北側配置の方向性が確認されたことから本市としましては今後速やかに港湾計画改訂に向けて作業を進めていきたい。

市長 牧港補給基地を含めた浦添市西海岸地域において、アジアを中心とする海外富裕層の獲得を図る上では、那覇港湾施設の移設先は北側より南側案の方が望ましいと考えて、沖縄県及び那覇市に対して南側案を強く要望してきた。ところが去る8月4日に沖縄防衛局から浦添市に対して、米軍との調整及び民港計画との整合性を勘案した結果、北側案で検討したい旨の説明があったことから去る8月18日に玉城沖縄県知事及び城間那覇市長と三者会談を行い、その結果を踏まえた上で那覇港湾施設の北側への移設を容認した。

議員 これからの西海岸をどのような形で進めていくか伺う。

都市建設部長 屋富祖通りについては、本市第四次総合計画においてシンボルロードとして位置付けられている。本市の都市軸を担う重要な道路となっており、周辺地区については都市計画マスタープランにおいて都市ゾーンとして位置付けて、まちの顔として重要な役割を求められている一方で、いまだ整備は進んでおらず、市としても道路管理者である沖縄県へ要望していきたい。

又吉 正信



- 道路行政について
- 中国泉州市への留学制度について
- 西海岸開発について
- 臨港道路浦添線のバス停上屋設置について
- キャンプ・キンザーの返還のめどについて

はら 像か
映ら ち
録こ



議員 市道サンパーク通り線の渋滞解消について、渋滞が激しく、周辺住民から対策を講じてほしいと相談が多くある。

議員 今年50周年の節目なので、これを機会にさらに飛躍発展できるよう先方との交渉をぜひ行っていたきたい。

都市建設部長 現在事業中の港川道路の4車線化が完了した際は、サンパーク通りにおける交通量の増加が想定される。沖縄県と意見交換をしてみたい。

議員 西海岸開発について

議員 市制50周年事業として、中国泉州市（華僑大学）への留学制度について。

議員 臨港道路浦添線へのバス停上屋設置について

企画部長 泉州市の窓口となる外事弁公室に調整を続けてはいる。今後も引き続き青年期の海外体験の促進策などについて連携を図り検討してまいりたい。

議員 キャンプ・キンザーの返還のめどについて

教育長 泉州市の大学への留学の方向性が示された際には、現在実施している中国泉州市、浦添小中学生交流事業と関連付けて、子供たちに積極的に紹介する。

市長 牧港補給地区の返還については現行計画に基づき、2025年度には全面返還されるべきものと考えており、早期返還に向けて取り組みでまいる。

伊礼 研一



- 市長はバルコの目の前に軍港が来る「北側案」を受け入れた
- 消防の不祥事について
- 松本市長の元後援会事務局長がIR汚職事件で逮捕されたが数日前に辞任していた件

はら 像か
映ら ち
録こ



議員 2013年2月、松本市市長は軍港反対を掲げ当選したが、2年後に容認に転じた。去年11月には与党議員や業界団体とハワイの視察、12月には菅官房長官が那覇軍港を視察した際「早期に結論が得られるよう必要な支援をしたい」と発言。今年6月23日慰霊の日には公務で官邸に出向いたが、誰と会ったかその中身についても機密情報という事で非公開にしている。

議員 6月23日、菅官房長官に会ったか。

議員 困難であるという趣旨。なぜ南案が難しいと言っていたのか。

市長 具体的な理由は申し上げていなかった。

市長 その場で誰と会ったかの答弁は差し控えたい。

議員 スーパーシティー構想の打ち合わせという名目です。軍港の話がでないはずはないと思うが。6月、7月に菅官房長官に会ったことはあるか。

市長 記憶は定かではない。

議員 軍艦が寄港するようになれば、その度に那覇空港の民間機が一時的に離着陸できなくなる。沖縄県の7割の物資を担う那覇港の物流にも大きな影響が出る。一時的な経済効果ではなく、自然を観光資源として活用し、より豊かで平和な島にしたい。

議員 8月4日防衛局から何を言われたか伺う。

市長 正確な文言等は覚えていないが米軍との調整の結果、南側への軍港配置は

結果、南側への軍港配置は

金城 大輔



- カーミージールのごみの状況と海の環境保全について
- バイオマスエネルギー事業の検討について
- 那覇軍港移設と西海岸開発について
- 牧港ハイツ地域の雨水対策について


 はら像が
映ら
ない
録こ
→

議員 那覇軍港の移設と西海岸開発について北側案を考えた時、市が主張してきたコースタルリゾートそのものにも影響が出てくる。地域の話し合いの中でも基本的には海を埋立てるべきではないという話になっており、その上で私も市長の南側案というのが埋立て面積をなるべく小さくするという事で支持してきた経緯を踏まえ、北側案で本当にいけるのかと疑問が多い、市長がしっかりと説明をしていく部分はある。

議員 北側案について、防衛省の浦添市に対する配慮がないのではないかと、市長の印象を伺う。

市長 これ以上浦添市が南側案を主張し続けて、沖縄県、那覇市、那覇港管理組合の方は北側案を断固護らずに主張し合えば、地元合意の形成は難しいだろうと判断されたのだろうと思う。

議員 今後、北側案で話を進めていく上でも様々な交渉が必要になってくる。浦添市側に不利にならないように、海を活用したリゾートがうまくいかないという状況になったら、北側案もまた検討する必要がある。そういった姿勢で臨んでいただきたい。

市長 我々は軍港の位置については合意したけれどもその他の部分、埋立て面積を小さくして環境負荷を小さくする、イノーをリゾートと絡めて使えるような工夫ができないか議論している。もちろん我々としては軍港が南側にあった方がベストという立場は変わって

仲里 邦彦



- 国道58号へ花の咲く樹木を植栽
- 慰霊碑の管理
- 離婚後の養育費不払い解消の条例制定
- カーミージール橋交差点の交通安全対策
- スポーツ施設の高齢者料金の割引


 はら像が
映ら
ない
録こ
→

議員 国道58号へ花の咲く樹木（花木）を植栽要望。

市長 国道事務所と協議し樹木の選定について浦添市景観まちづくり審議会の意見を反映するように要望した。

議員 浦添市の花木であるオオゴチヨウも一つの案として検討できないか。

都市建設部長 議員提案の意見や市民の意見を反映できるように進めていきたい。

議員 戦後75年が経過、市内の慰霊碑管理について。

福祉健康部長 設置から長い年月が経過し管理者不明もある。沖縄県と調査するも困難な状況。昭和薬科大附属高校の慰霊碑は校舎建設の際に戦没者と思われる遺骨が出た。教育の一環として慰霊の日に慰霊祭実施。

議員 ひとり親世帯が貧困に陥る原因に離婚後の養育費不払いがある。それを解消するため養育費請求権条

松下美智子



- 令和2年度新生児一律給付金の創設について
- 特別定額給付金の申請前に亡くなった単身世帯への10万円給付について
- 希望する妊産婦のPCR検査について
- 買物難民の支援


 はら像が
映ら
ない
録こ
→

議員 新型コロナウイルス感染症対策について、地方創生臨時交付金の使途、令和2年度（4月28日）令和3年4月1日生）の新生児への一律給付金の創設について、市としてのお祝いと応援の気持ちを込めて創設を提案します。

議員 新型コロナウイルス感染症がなくても、希望する妊産婦へのPCR検査実施の取組について伺う。

福祉健康部長 現在、県において無症状の妊婦が検査を希望した場合でも、検査できるような体制の整備を進めている。市としては、市医師会との情報共有を図り、事業が開始されたら、周知と情報提供に努める。

議員 特別定額給付金の対象外（令和2年4月27日は御存命で申請開始日前に亡くなった単身世帯で御遺族から申請のあった世帯）への10万円給付について伺う。

経済観光局長 議員御提案の給付金については、関係部署と調整の上、検討していきたい。

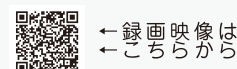
議員 特別定額給付金の対象外（令和2年4月27日は御存命で申請開始日前に亡くなった単身世帯で御遺族から申請のあった世帯）への10万円給付について伺う。

議員 受け取れなかった7世帯に対して、ぜひとも前向きに御検討をお願いした

稲嶺 伸作



- 消防本部の不祥事について
- 新型コロナウイルス感染症防止対策について
- 浦添西海岸開発とキャンピング・キンザー返還跡地利用について



議員 消防本部の不祥事について、根本要因を排除するための対策を伺う。

市長 行政トップを預かる市長として重く受け止めている。一連の不祥事の根本要因の究明と解決に向けた新たな対策に取り組みたい。

消防長 消防本部の抜本的な組織改革の観点から、市長部局及び外部の有識者を交えた委員会を設置し、改めて市民に対する消防行政の信頼回復に取り組みたい。

議員 去る全員協議会で私は、第三者の調査が必要ではないかと提案したが、そのように対策がなされることは評価させていただく。

議員 新型コロナウイルス感染症防止対策について、防災行政無線放送の早急な音質改善を6月定例会で取り上げた。今回、なぜ連続で取り上げたかというところ、去る台風9号、10号で防災

放送を聞いて何を言っているのか分からなかった。危機管理の観点から年度末までには遅すぎる。具体的な目標を伺う。

総務部長 これに関しては早急な対応をやっていく。

議員 那覇港湾施設（那覇軍港）の南側案は断念せざるを得ないのか伺う。

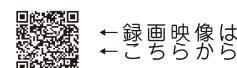
西海岸開発局長 去る8月4日、沖縄防衛局から南側への配置は困難と説明があり、沖縄県、那覇市、那覇港管理組合も北側への配置を主張する中で浦添市の思いのみでは決定できる案件ではなく、沖縄の振興についてこれ以上の足踏みはできないと判断し、代替施設の北側配置を容認した。

議員 今のやり取りの中で当事者から伺った情報が見えてきた。市長の南側案を私も後押ししたい。市益・県益のために頑張りたい。

下地 秀男



- 那覇軍港移設と西海岸開発とキャンピング・キンザー返還について
- 市内店舗で利用できる地域振興券について
- パイプライン線東江メガネ浦添店前の信号機の右折標示について



議員 那覇軍港移設と西海岸開発とキャンピング・キンザーの返還について、北側案というのを防衛省が市に要望してきたのであれば、浦添市としては、キャンピング・キンザーの返還をもっとさらに早めて、そして国道58号と沖縄西海岸道路との横断道路、これもしつかり要望する。またさらには、基地内の道路の共同使用も要望するという、浦添市にとって、メリットがあるというようなことを、市長は先頭になって要求をしていくべきではないか。

議員 利用も含めていいものができるように、今後ともいろいろな協議を積み重ねてまいりたい。

議員 市内店舗で利用できる地域振興券の全世帯への配布について伺う。

経済観光局長 プレミアム商品券につきましては、財源確保等の課題もございますが、他市の事例等も参考にしながら検討してまいりたい。

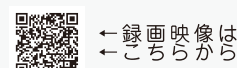
議員 県道251号線（パイプライン線）の内間1丁目付近の、東江メガネの浦添店前交差点の信号機の右折標示について伺う。

市民部長 4月にも内間自治会、下地議員からも市のほうに、信号機の早めの設置という要請もございまして、予定では10月に調査をして、早めに警察のほうに設置要請をしてまいりたい。

当間 青春



- 市長の政治姿勢について
- 教育行政
- 児童クラブの家賃補助について
- 地元企業の優先発注による企業の育成について
- 沢岬民家裏山崖崩れの対策の進捗状況について



議員 公約達成状況を伺う。

企画部長 浦添市が主役16項目、市民が主役17項目、子どもが主役23項目の計56項目が達成に向けスケジュールが確立している。

議員 北側案について公約は撤回か合意なのか伺う。

市長 今の現状では南側案が難しいということになったので公約も断念せざるを得なくなった。

議員 新報社記事にある儀間元市長の「松本市長南側案断念したこと評価しようがなく、元の案に戻るのには8年間なんだったのか」というコメントについて伺う。

市長 儀間前市長があのようには考えるのも不思議ではない。

議員 緊急搬送の遅れに伴う市長の責任所在を伺う。

市長 不祥事が大変多く市民に不安と悲しみを与えて私も大変反省すべきと悲し

大城 翼



- 那覇軍港浦添移設について
- 伊奈武瀬市民球場の代替地について
- 新浦添市民体育館建設について
- 開発行為の権限移譲について
- 新型コロナウイルス感染症対策について



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 新クリーンセンター建設に伴う伊奈武瀬球場の代替地について、キャンプ・キンザー内にある球場を共同使用することについて。

企画部長 防衛大臣、官房長官へ直接要請を行ってきた。引き続き関係機関への働きかけを行っていきたい。

教育長 関係部の方で調整をしている。教育委員会としても支援に努めたい。

議員 新市民体育館建設について、3000人収容でいくと1000台程度の駐車場が必要になる。現状は520台。立体駐車場増設の検討について伺う。

教育部長 今後、基本設計の中で検討に入っていく。

議員 体育館施設機能の空調設備、風が出ない輻射式冷暖房については多くの導入実績と様々な研究発表会でも推奨されている。導入について見解を伺う。

市長 新たな機能を追加した新体育館が必要であり、今後の災害を考えると一日も早くこれは進めるべき。

議員 開発行為の権限移譲について令和2年度中に確実に実施することについて。

都市建設部長 今年度で行うべき事務手続きについて遅れがないようしっかりと取り組んでいきたい。

議員 那覇軍港浦添移設について、公約の転換との声がある。市長の考えを伺う。

市長 素直に市民の皆様にお詫びをしていかなければならない。玉城県知事も那覇軍港を移設していく立場でありますし、城間那覇市長もそのような形である。どちらのほうが我々沖縄県の未来にとって資するかという難しい判断の中で県・那覇市・浦添市で足並みをそろえて大きな一歩を踏み出す決断をした次第である。

比嘉 武宏



- 那覇軍港北側案に、浦添市が合意したことによる西海岸開発への影響。また、キャンプ・キンザーの跡地開発への影響
- しまくとうばについて
- 新型コロナウイルスについて



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 那覇軍港移設北側案に、浦添市が合意したことによる西海岸開発への影響。また、キャンプ・キンザーの跡地開発への影響

市長 玉城デニー沖縄県知事と城間幹子那覇市長との3者会談において、沖縄県全体の中で、沖縄振興の歩みを止めることはできないと3者が足並みをそろえ大きな一歩を踏み出す。跡地利用の円滑な推進に向けて、牧港補給地区の地権者もとより、利害関係者との連携強化を図りながら、西海岸開発とキャンプ・キンザーとの一体的な開発による市益の最大化を目指す。

西海岸開発局長 西海岸開発、牧港補給地区跡地との一体的利用を図ることにより、開発利益の最大化が期待され、本市のみならず沖縄県の経済発展、ひいては日本経済のフロントランナーとして経済再生の牽引役を支援する。

議員 しまくとうばについて

指導部長 沖縄を誇りに思い、ふるさとを愛する心を育む児童生徒の育成、しまくとうば県民運動の啓発と合わせて各学校の取り組みを支援する。

議員 那覇軍港移設北側案におけるキャンプ・キンザーの跡地開発への影響を伺う。

企画部長 今後の返還時期を見据え、組織体制の構築に庁内関係部署とも調整を図っていく必要があり、検討していく。

議員 しまくとうばについて伺う。

上江洲 徹也



- インフルエンザと新型コロナウイルス感染症同時流行予防対策
- 景観まちづくり計画の取組
- 浦添ウォーキングツーリズム
- 総合計画の市民協働
- 本市の理念経営の取組



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行予防対策について。

福祉健康部長 高齢者などリスクの高い人に対して、インフルエンザワクチンの優先的な接種を呼びかけ、感染予防対策を検討する。

議員 景観まちづくり計画の取組について。

都市建設部参事 浦添前田駅周辺地区区画整理地区内、カーミージー海浜公園地区の指定を予定している。

議員 景観まちづくりの観点から、選挙活動の違法揭示物に関する取組を伺う。

都市建設部参事 公職選挙法違反ポスターに関して、撤去等の対応を行っている。

議員 浦添市ウォーキング協会と所管課との連携した取組を提案する。

経済観光局長 ウォーキング協会と連携し、ウォーキングツーリズムに取り組む。

議員 しまくとうばについて

総務部長 行政改革大綱基本理念、一人ひとり、みんなが輝くってこの都市・浦添をめざしてを組織目標と定め、市民満足、職員満足、行政サービスの最適化、効率化の調和の取れた自治体経営を目指すこと。経営理念を定めるかは今後検討。

議員 消防の不祥事、長年の風土を変えるには経営理念がとても大切。歴史ある浦添の風土づくり、3年度新たなスタートを提案する。

市長 全ての職員が理念とする経営指針、大変素晴らしい提案だと考えている。

伊礼 悠記



- 遊休化している那覇軍港は無条件で返還させ、経済発展の阻害要因である浦添の軍港建設に反対すること
- 救急出動の遅れ、抜本的対策を
- 食事券について
- ワクチン助成拡充を



はら 像が
映ら 画ち
録こ

議員 遊休化している那覇軍港は無条件で返還させ、経済発展の阻害要因である浦添の軍港建設に反対すること

市長 反対する機会を既に失ってしまったと考える。私に求めるのではなく、まずは知事と那覇市長に先に協議をして、改めて求めて頂けたら検討させて頂く。

議員 議会制民主主義の下、市民に負託され質問している。それを知事、那覇市長に協議を求めるのが先ではないかと、議論を拒否することは絶対に許されない。議会、市民軽視の対応を是正するよう強く求める。

議員 市長は苦渋の決断と言いつつ、市民との議論なしに全て決定している。市民に埋立てのあり方や軍港建設が一体となっていることを十分説明した上で、意向調査を行うべき。

市長 むしろ私のほうが問題提起をしてきた。私だけで唐突に決めた訳ではない。

議員 キンザーと一体的なまちづくり、グランドデザインが描けていない中、西海岸や軍港問題を先行して取り組むのはいかなるものかと声も上がっている。

議員 救急出動が遅れ、女性性が死亡。あつてはならない事態が発生した。徹底した原因究明と抜本的対策を。消防長 抜本的な組織改革の観点から委員会を設置し、信頼回復に取り組む。

議員 新型コロナウイルス対策、インフルエンザ・肺炎球菌ワクチン接種の助成の拡充を。福祉健康部長 どのような対策が有効か検討する。

議員 食事券について、3000冊のうち、680冊しか売れなかった。なぜ他自治体のようにプレミア付きで販売しなかったのか。

古波蔵 保尚



- 自治会の必要性について
- 自治会の市職員の加入率について
- 市長があえて市外から教育長を任命することについて
- 松本哲治市長の政治姿勢・公約について



はら 像が
映ら 画ち
録こ

議員 市長は自治会が必要だと考える。

市長 必要と考えている。自治会がなくなってしまうとき、地域の絆が薄れる。

議員 市職員の自治会加入人数と加入率を伺う。

市民部長 市在住の職員506人の対象者のうち、376人から回答を得られ、加入している職員は138人率にして36.7%。

議員 当間教育長、現在どこに住んでいるか。

教育長 私は、那覇市の与儀に在住している。

議員 浦添市には実績のある教育者が多くいるが、市長は常に市外在住者を任命する理由を伺う。

市長 私としては市の教育行政に最大限力をおかしいただける方であれば、市内外を問わずということ。

議員 市長は給食費の完全無償化も実現できていない。

理由として本市の財政が足りないとしてるが、教育長は浦添市ではなく、他市に税金を納めてる。教育長と市長は矛盾を感じないか。

市長 教育長は市に税金を納める市民ではなくてはならないというわけではない。

議員 市長、公約を破つてもよいという認識か。

市長 公約は必ずしも時代が変化しても堅持し、守り続けるべきだと思わない一方、公約を簡単に変えてもいいほど軽いものでもない。

議員 公約撤回を市民に謝罪するべきではないか。

市長 浦添の民意を自己決定を受入れないからと、実現できなかったのは全くもって私の力不足。その点はお詫びを申し上げます。

議員 公約を破りながら退職金を受け取る考えか。

市長 2期目は退職金をもらわない公約をしてない。

新垣 有太



- てだこ浦西駅周辺整備事業の進捗状況について
- 当山小学校の分離新設の進捗状況について
- 那覇軍港問題について
- 休校による学習の遅れを取り戻す対策について伺う



はら 像が
映ら 画ち
録こ

議員 てだこ浦西駅周辺整備事業の進捗状況について伺う。

都市建設部参事 参入予定事業者の進捗状況は、分散型エネルギー株式会社については、自営線設備工事を実施し今年度末に完成予定と確認している。大規模商業複合施設事業者は、新型コロナウイルスの影響により当初の街区一体開発から段階的な建設計画へ変更となっている。1期目の開発として令和4年、春頃予定の開業に向け諸作業に取り組んでいると確認している。学校法人事業者は、土地売買契約が進展しているものの、開校時期は未定。フィットネス事業者は、撤退の意向を確認している。てだこ浦西駅南側の21街区保留地については、去る7月にプレレゼンテーション及び審査委員会を行い、宿泊施設などを

開発する優先交渉権者を決定。今後は令和8年のホテル開業を目指し、市で浦西区画整理組合、宿泊施設等、開発事業者の3社で協力し進めてまいりたい。

議員 当山小学校の分離新設の進捗状況について伺う。

教育部長 昨年7月に市内横断的組織による浦添市立当山小学校分離新設推進チームを設置し、専門性に特化した部会ごとに検討、協議を重ねながら進めている。去る9月9日にゴルフ場地主組合を代表する5人の役員及び評議員にお集まりいただき、チームにより検討案の説明と意見交換会を行い、また、その他の地主の皆様には書面送付による対応をお願いしたところ。今後はこれらの進捗を持って、教育委員会会議、総合教育会議、庁議報告等を予定している。

亀川 雅裕



○当山小学校の分離新設校の進捗状況について



← 録画 ← 映像 ← 撮影 ← 録音

議員 当山小学校分離新設校の進捗状況について

教育部長 ゴルフ場地主会を代表する5人の役員及び評議員と意見交換会を行い、その結果、学校位置案については理解をいただいたとの認識をしている。

議員 この分離新設校に係る概算事業費は。

教育部長 約74億円となっている。

議員 早めの実施設計を希望する。

教育部長 一日も早い当山小学校の過大規模の解決に向けて目標を持ちながら取り組んでいく。

議員 年内実施設計の発注に向けて、教育長の意気込みを。

教育長 スピード感をもって対応していく。

真栄城 玄誠



○内間地域へ市立図書館の分館を設置することについて
○新型コロナウイルス感染症の対応について
○内間小学校正門斜め向かい坂道の舗装について
○教育長が目指す重点施策



← 録画 ← 映像 ← 撮影 ← 録音

議員 内間地域においては6049名の方が市立図書館の利用登録をしている。

しかし、市立図書館から遠隔地になっているので、内間地域に分館を設置し内間地域における図書館サービスの充実を図ることを伺う。

教育部長 内間地域は人口も多く、分館を設置した場合、多くの来館が見込まれる。また、市立図書館から地理的に離れていることもあり、本を読む環境の確保の面からも、これからの分館のあり方を調査研究していく。

議員 内間小学校正門斜め向かい通学路の坂道を滑り止め舗装をして、学校通学路の安全確保をするについて伺う。

都市建設部長 滑り止め舗装等の安全対策の必要性があると考えている。舗装打ち替え工事の実施及び本格

議員 内間小学校の通学路にもなっているので、早急に補修工事を実施願いたい。

都市建設部長 歩行者、車両等の通行に関しても、支障を来たす箇所については、早急に確認して対策について実施していく。

議員 神森小学校における水泳の授業について伺う。

指導部長 沖縄スイミングスクールを契約候補者として選定しており、契約締結後に保護者説明会を開催する予定となっている。沖縄スイミングスクールは、私立校の水泳指導の実績があり学習指導要領を踏まえたインストラクターの専門的な水泳指導を加えることでより高い安全性の確保と児童の泳力向上を目指し、また教員の指導力向上が期待できる。

議員 交通安全対策について伺う。

市長 議員御指摘の場所に関しては昨年7月に沖縄県警察本部に上申済み。子供たちが道路を安全に横断するために補修の早期実現に向け、今後も粘り強く要請をしていく。市の設置した交通安全注意喚起の看板

の管理については、定期的な市内巡回において看板の状況を確認し、適宜看板の取り替えや補強を行っている。勢理客線と勢理客13号線の交差点については、区画線で車両の交通方法を明示しているが、区画線の標示が薄くなっている。運転手が区画線を超えて通行することで危険な状況となる可能性がある。区画線を復旧するとともに改めて当該交差点の通行方法について安全上の問題がないか、交通管理者と調整をしていきたい。

議員 交通安全対策について伺う。

市長 議員御指摘の場所に関しては昨年7月に沖縄県警察本部に上申済み。子供たちが道路を安全に横断するために補修の早期実現に向け、今後も粘り強く要請をしていく。市の設置した交通安全注意喚起の看板



○神森小学校における水泳の授業について
○交通安全対策について
○西海岸開発推進状況について



← 録画 ← 映像 ← 撮影 ← 録音

議長所感

議長
護 久 朝 文

市政施行50周年を迎えるにあたり、浦添市議会を代表し御挨拶を申し上げます。我が浦添市は、太陽とみどりにあふれた国際性豊かな文化都市の実現を目標に、人口の増加や産業・経済の進展に対応した都市基盤の整備により大きく成長してまいりました。これもひと

えに、市民の皆様の御理解と御協力、国や県をはじめとする関係各位の御指導御支援の賜物であり、心から感謝申し上げます。本市議会におきましては、50周年の節目を契機としてさらなる努力を傾注し、今後も全議員が議会活動を通じてより良い浦添市、市民福祉の実現に向かって邁進してまいります。

9月定例会本会議で傍聴にいられた市民の方から御指摘を頂きました。真摯に受け止め今後の議会運営に生かしてまいります。

議員提出議案3件を可決



第194回定例会において、議員提出議案第10号新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書、議員提出議案第11号浦添市西海岸開発計画の早期実現を求める意見書、議員提出議案第12号那覇軍港（米軍那覇港湾施設）の浦添移設に反対し、那覇軍港の即時無条件返還を求める決議及び議員提出議案第13号議案第67号浦添市総合計画条例に関する附帯決議が提出され、採決の結果、議員提出議案第10号及び第13号は全会一致、議案第11号は賛成多数で原案のとおり可決し、議案第12号は賛成少数で否決しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

1. 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
4. 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
5. とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月10日

沖縄県浦添市議会

宛先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣 経済産業大臣
経済再生担当大臣 まち・ひと・しごと創生担当大臣

浦添市西海岸開発計画の早期実現を求める意見書

本市西海岸海域は、第二次浦添市総合計画においてマリントピア構想としてその開発方針が示され、2020年度を目標年度とする現在の第四次浦添市総合計画においても浦添市のまちづくりのリーディングプランの一つとして「海を活かした文化と活力ある新たな都市の形成」をコンセプトにまちづくりを行うことが示されている。

浦添ふ頭地区は、那覇空港と那覇港に隣接するなど臨空臨港の立地特性を活かした経済活動が期待される地理的優位性を持ったポテンシャルの高い地域であり、早期の事業実施が待たれるところである。

那覇港浦添ふ頭地区は、現港湾計画（平成15年3月策定）において、国際流通港湾とコースタルリゾート地区として位置づけられて以来、臨港道路浦添線、浦添北道路の道路整備が実施され大型商業施設が開業するなど、市民県民の西海岸開発に寄せる期待は日々高まっている。

2018年7月には国土交通省において、2030年の港湾が果たすべき3つの役割と8つの中長期政策である「PORT2030」として示されるなど、新たな視点に立った西海岸開発計画が待たれる。

よって、本市西海岸海域については、2025年又はそれ以降に返還することが沖縄県における在日米軍施設・区域に関する統合計画において示されたキャンプ・キンザーとの一体的開発による市益の最大化が図られるよう、本浦添市議会は下記の事項が速やかに実行されるよう強く要請する。

記

1. 那覇港湾施設の移設を含む西海岸開発・浦添ふ頭の望ましいあり方について、国・沖縄県・那覇市・浦添市等の関係機関で早期に合意形成が図られるよう協力し、取り組むこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月10日

沖縄県浦添市議会

宛先

沖縄県知事 那覇市長

議案第67号 浦添市総合計画条例に関する附帯決議

このことについて、下記のとおり求める。

記

1. 市長は、総合計画の策定及び変更に際して、議会又は議会各所管委員会が必要と認めるときは、策定及び変更の進捗状況や内容等について議会又は議会各所管委員会に説明すること。
2. 市長は、策定した総合計画の達成度や施策の効果等について、適時、適切に評価を行うとともに、評価結果について速やかに公表すること。

以上、議決する。

令和2年10月1日

浦添市議会

第194回浦添市議会定例会議決結果一覧(全会一致)(令和2年9月)

事件番号	事件名	議決結果
議案第50号	教育委員会委員の任命について (手登根 雄次)	同意
議案第51号	令和元年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第52号	令和元年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第53号	令和元年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第54号	令和元年度浦添市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第55号	令和元年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第56号	令和元年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第57号	令和元年度浦添市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	閉会中 継続審査
議案第58号	令和2年度浦添市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第59号	令和2年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第60号	令和2年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第61号	令和2年度浦添市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第62号	令和2年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第63号	令和2年度浦添市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第64号	令和2年度浦添市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決

事件番号	事件名	議決結果
議案第65号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第66号	浦添市市税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第67号	浦添市総合計画条例	原案可決
議案第68号	那覇広域都市計画事業土地地区画整理事業基金条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第69号	財産の取得について	可決
議案第70号	損害賠償額を定め和解することについて	可決
議案第71号	製造請負契約の締結について	同意
議員提出 議案第10号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対し地方税財源 の確保を求める意見書	原案可決
議員提出 議案第13号	議案第67号 浦添市総合計画条例に関する 附帯決議	原案可決
陳情第10号	市内企業への優先発注並びに市産品及び 県産品の優先使用について(要請)	採択
陳情第11号	県産品の優先使用について(要請)	採択
陳情第18号	年収360万円未満相当世帯の主食費補助に ついての陳情	採択
陳情第20号	令和3年度福祉施策及び予算の充実につ いて(要請)	採択
陳情第21号	日常生活用具給付等事業の排泄管理支援用 具の給付対象者を拡充するよう求める陳情	採択
平成30年 陳情第8号	平成31年度福祉施策及び予算の充実につ いて(要請)	審議未了
令和元年 陳情第28号	幼児教育・保育無償化に伴う食材費徴収の 期限措置についての陳情	審議未了

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和2年9月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数26人

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 議長…議長は表決に加わりません

議決年月日	議員名等 議案名等	出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議長	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
							第二 議決 結果	無属 上江洲徹也	第四 比嘉克政	第四 濱崎早人	無属 仲間烈	無属 新垣有太	第三 仲里邦彦	第三 比嘉武宏	第二 又吉正信	公明 松下美智子	公明 金城大輔	公明 稲嶺伸作	公明 下地秀男	第一 大城翼	第一 下地惠典	仁1 當間左知子	うら 古波蔵保尚	うら 銘苅良二	仁1 真栄城玄誠	未来 亀川雅裕	第一 又吉謙一	仁2 伊礼研一	仁2 當間清春	共産 田畑翔吾	共産 伊礼悠記	共産 西銘健
9月10日	【議員提出議案第11号】 浦添市西海岸開発計画の早期実現を求める意見書	25	22	17	5	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠	退	○	○	×	退	×	×	×
10月1日	【議員提出議案第12号】 那覇軍港(米軍那覇港湾施設)の浦添移設に反対し、那覇軍港の即時無条件返還を求める決議	25	23	6	17	否決	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	欠	×	×	○	退	○	○	○

会派名略称 仁1：仁の会1 仁2：仁の会2 うら：会派うらそえ 公明：公明党 共産：日本共産党 無属：無所属の会 未来：未来の会
 第一：第一かがやけてだこ会 第二：第二かがやけてだこ会 第三：第三かがやけてだこ会 第四：第四かがやけてだこ会